

令和5年度 環境で地域を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

キックオフミーティング 配布資料

活動団体名：NIIGATA MUSIC LABORATORY

活動地域：新潟市

活動におけるテーマ
『クロスオーバー』

本事業への関わり：1年目

活動団体と地域の紹介

NIIGATA MUSIC LABORATORY :

「新潟を音楽の街に！」をテーマにミュージシャンやクリエイターの活動支援を行っており、街の豊かさや憩いを表現する活動環境の整備にも寄与している。地産地消をコンセプトとした地域循環型フェスいわむロックFESTIVALへ関わりつつ、行政主体のまちづくりや民間主導の活動サポートなど積極的に行っている。セルフマネジメント講座などを通じて地域のプレイヤー発掘育成にも力を入れている。

地域の現状と課題や資源：課題解決できるプレイヤーが点在しているが出会いの場がなく、常に人手が足りず、ソフトの場(活動)が生まれにくい。また、高齢者のプレイヤーが多くいるが、柔軟な対話が難しく若いプレイヤーが寄りつかず、いいものが消滅している。また、創業率も低い。

新潟は、大学や専門学校が多くあり若者の人口は多い。そして、地域づくりに興味のある学生が点在している。また、自然が多くあり自然体験ができる場所が多くあるが自然に触れる機会が少ない人が多い。

新潟市中央区地域課事業「はじめて、しもまち。」MUSIC VIDEO



新潟市西蒲区共催 岩室温泉いわむロックFESTIVAL GREEN STAGE



活動計画（概要）

地域プラットフォームを形成して 解決したい地域の課題

○プラットフォーム・ソフト・プレイヤーとその循環

・ 高齢者と中間世代との格差
コミュニティの分断/中間世代への負担集中

・ 全国平均に比べて低い創業率

・ コミュニティの高齢化と孤立
高齢層は対話ができない。自分の経験からの物言いになり押しつけがち。若者は離れていきやすい。

・ お金の教育の場が少ない。

地域の課題が解決された状態

「HOPE(希望)」をテーマに未来志向

都市と田園の調和を活かしたまちづくり

充実した地域の力を可視化

個性豊かな地域に根差したソフトが充実

新しい時代を支える優れた人材輩出力

多様な考え方を受け入れられる街

環境整備を通して構築する“地域プラットフォーム”のイメージ（体制、機能、規模感、等）

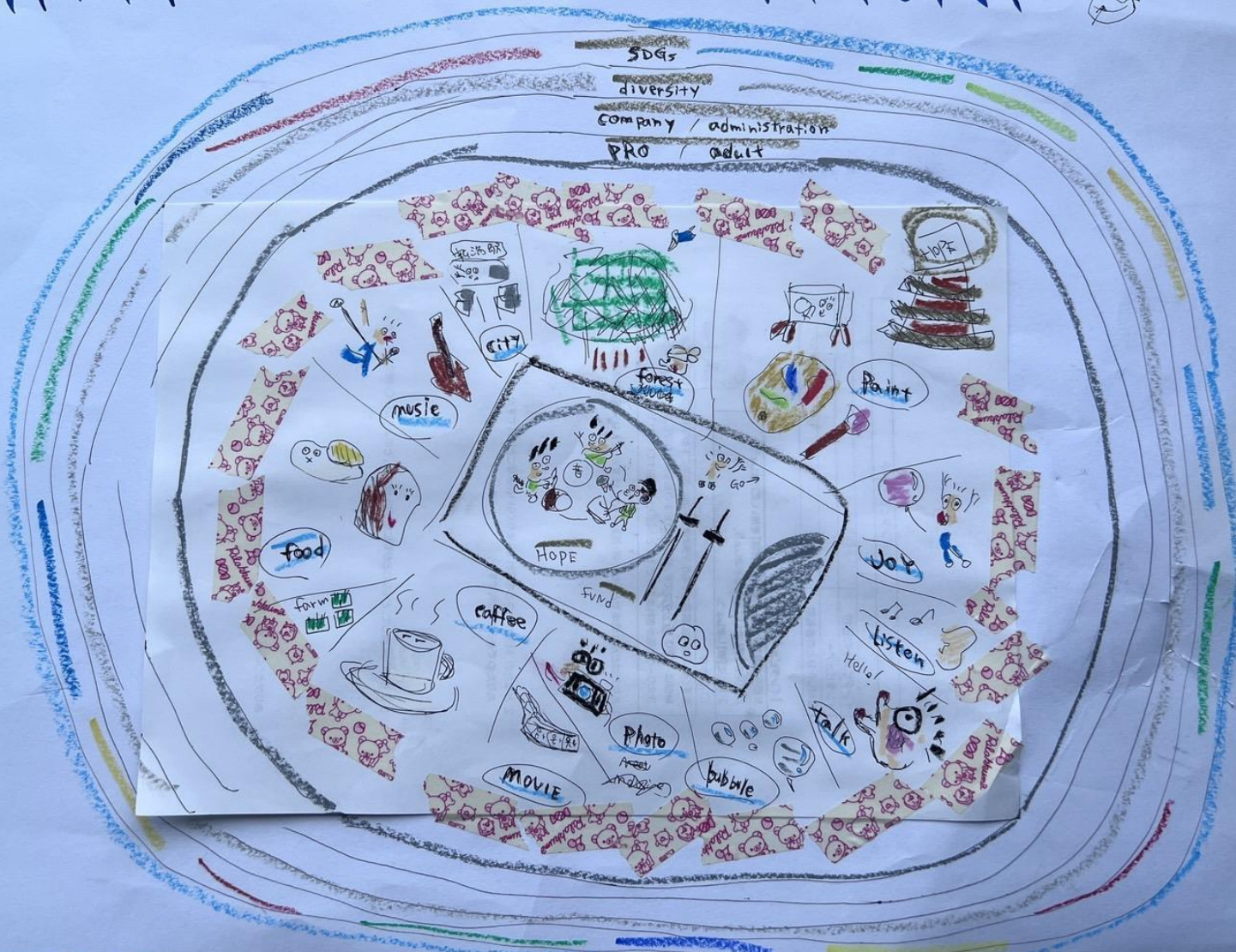
NIIGATA MUSIC LABORATORYを軸とし、新潟市GXチーム・地域事業者と連携。

多種多様なプラットフォームがあらゆる課題を共有しテキスト化。視認性を高め共有財産とする。
1年目の関係人口目標は100名、その中から具体的にスモールスタートが起こり、相互連携を加速。

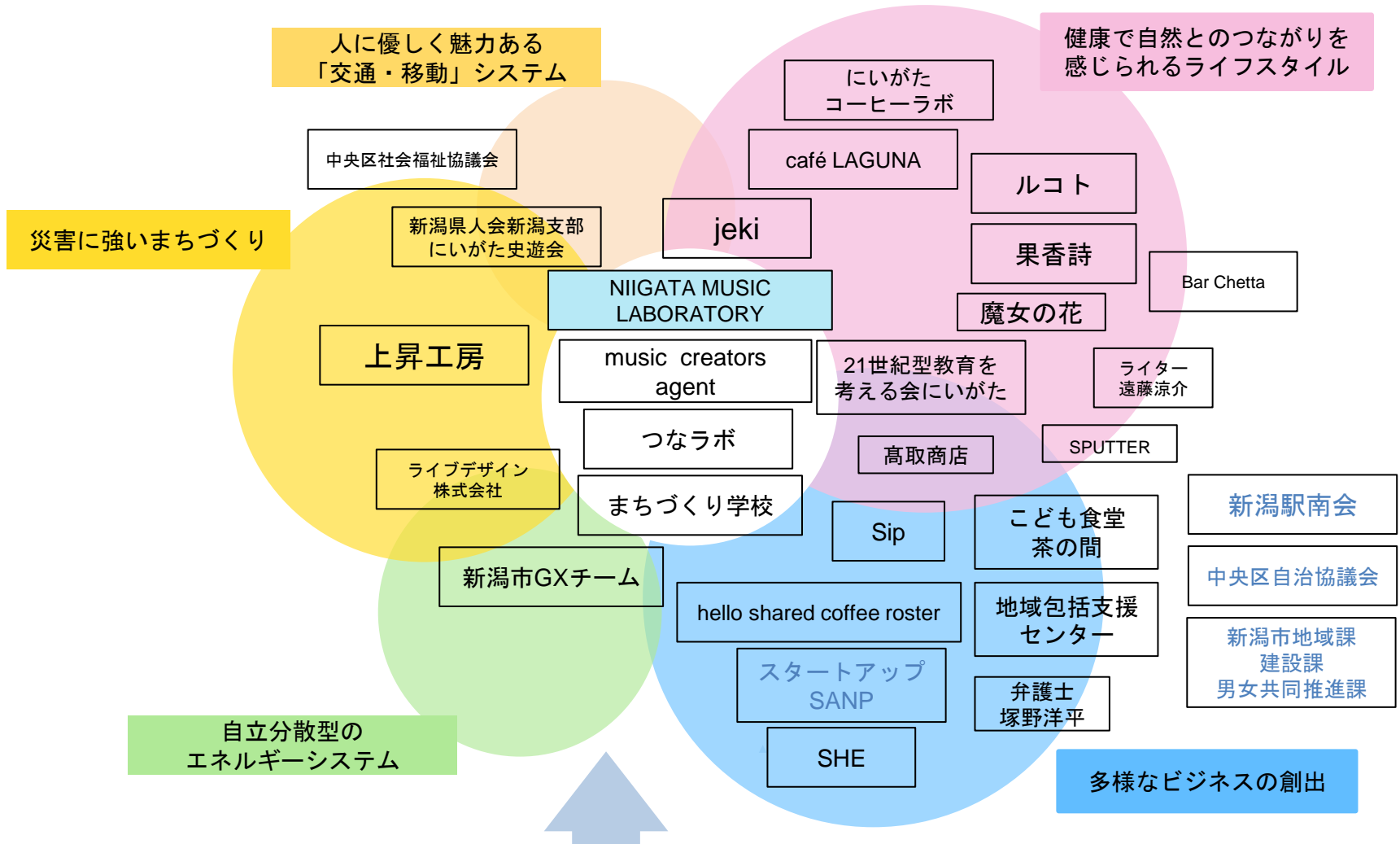
4/1から現時点で事業のタネ、またはそれに繋がるものが10件は生まれた。

目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

VII GATA MUSIC LABORATORY



目指す“地域プラットフォーム”のイメージ



足りない資源（ヒト、モノ、資金、情報、等）※地域内、外も含む
 ソフトとプレイヤー。若者の選択肢。チャレンジを応援する風土。目にみえる投資家。
 担い手がないという一方でボランティア活動の場を求める人材がいる。
 ミスマッチを改善したり、有益な情報を共有するシステム。

年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
事業全体の予定			◆キックオフ ←協定締結	(活動予算執行開始)	→	→	→	→	→	→	→	→	◆成果報告会 ◆活動団体成果報告書提出
coffee house	第2火曜 第4火曜 open18:00- close21:00	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
定例会議	第1火曜 13:00-15:00												
講演・ワークショップ				第1回		第2回		第3回		第4回			
循環マルシェ											初回開催		